

---

# COVID-19(新型コロナウイルス)感染拡大 が胸部外科手術に与えている影響の調査

---

《アンケート期間:2020年9月9日～10月7日》

## 【食道外科】

《グラフのみ・コメント集計なし》



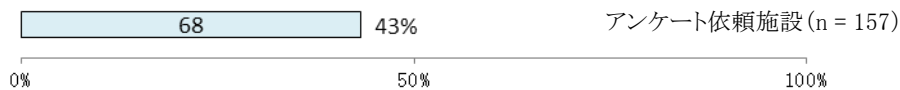
日本胸部外科学会

2020年10月13日

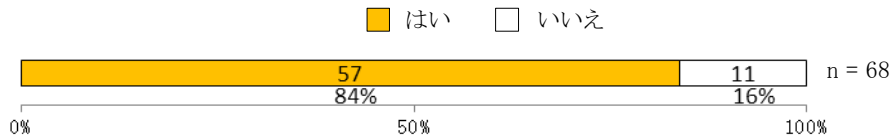
0-1. 回答施設の都道府県

都道府県	件数	都道府県	件数	都道府県	件数	都道府県	件数	
北海道	4	東京都	10	滋賀県	0	香川県	1	
青森県	0	神奈川県	1	京都府	2	愛媛県	1	
岩手県	1	新潟県	2	大阪府	4	高知県	2	
宮城県	1	富山県	0	兵庫県	1	福岡県	3	
秋田県	1	石川県	2	奈良県	0	佐賀県	0	
山形県	2	福井県	1	和歌山県	1	長崎県	1	
福島県	1	山梨県	1	鳥取県	0	熊本県	0	
茨城県	1	長野県	1	島根県	0	大分県	3	
栃木県	1	岐阜県	1	岡山県	1	宮崎県	2	
群馬県	1	静岡県	2	広島県	2	鹿児島県	0	
埼玉県	4	愛知県	2	山口県	2	沖縄県	0	
千葉県	1	三重県	1	徳島県	0	(記入なし)	0	
							合計	68

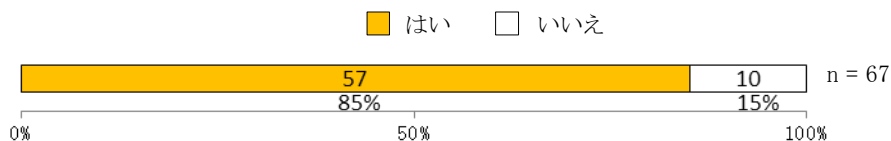
0-2. 回答施設数と回答率



0-3. 貴院はコロナ受け入れ病院ですか？

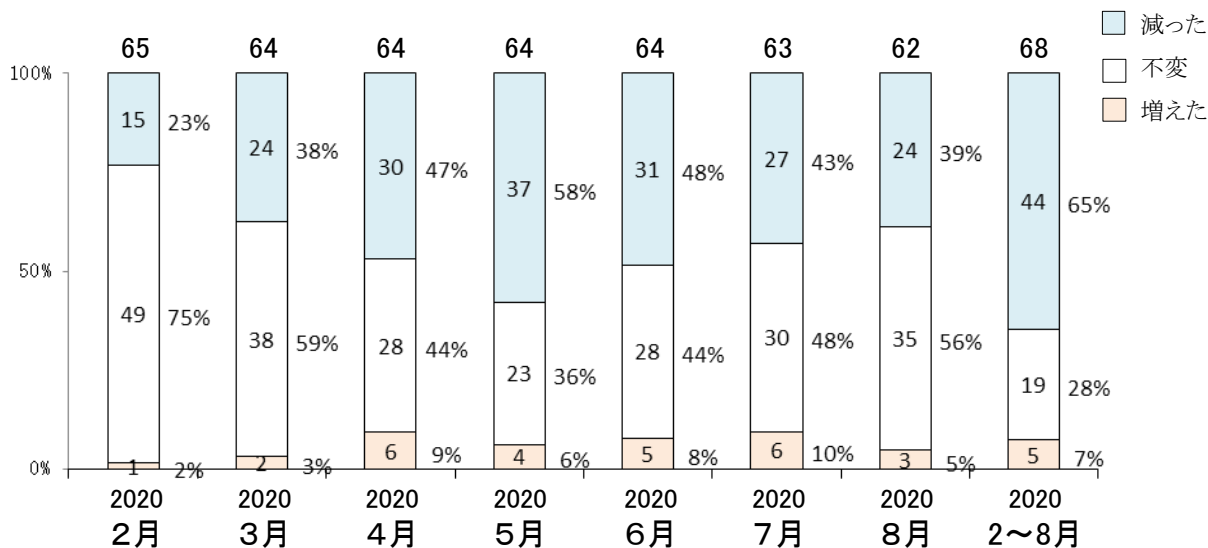


0-4. 貴院は緊急手術にも対応しましたか？

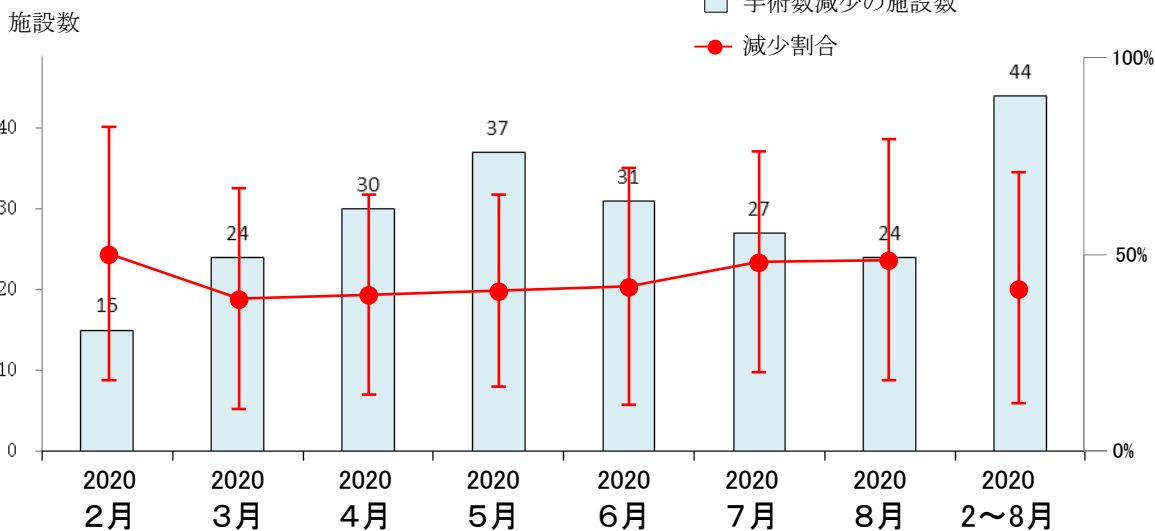


### 1) 手術数について

- ・待機的手術数: 胸部外科学会の学術調査に回答される全数です。
- ・緊急手術は調査対象外です。
- ・疾患別(先天性、後天性; 冠動脈・弁膜症・大血管)、良性・悪性別の分類はありません。
- ・減少割合は前年同月比です。



#### 1-1) 手術数が減った場合の減少割合

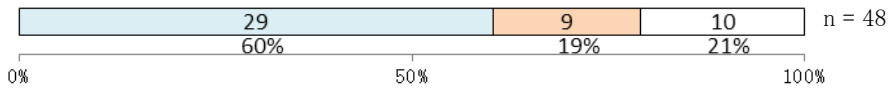


2月      3月      4月      5月      6月      7月      8月      2~8月

50.0±32.2%    38.4±28.2%    39.7±25.5%    40.5±24.6%    41.7±30.1%    47.9±28.2%    48.5±30.9%    41.4±29.5%  
 中央値35%    中央値30%    中央値30%    中央値30%    中央値30%    中央値50%    中央値40%    中央値30%  
 (n=15)        (n=24)        (n=30)        (n=37)        (n=31)        (n=27)        (n=24)        (n=44)

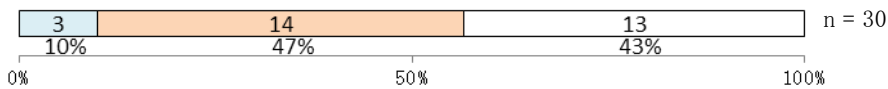
2)手術数減少の原因は何ですか？

- 手術適応の症例が減ったか
- 手術適応の症例は減っていないが手術を延期(先延ばし)したから
- 手術適応も減り、延期もしたから



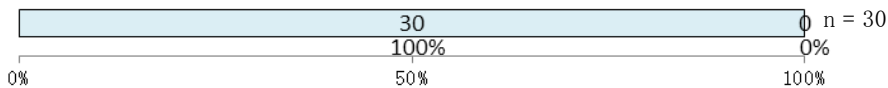
3)手術の延期の主な理由は何ですか？

- 患者の希望(外科医は延期を進めなかった)
- 外科医側からの提案・病院側の事情(患者は早期の手術を希望)
- 患者の希望と外科医からの提案・病院側の事情の両方



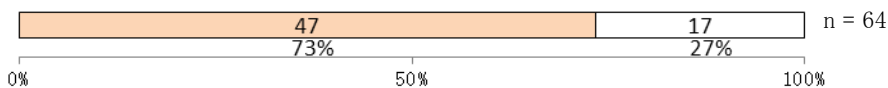
4)延期した手術について

- 順次実施しはじめている。
- 基本的にまだ実施していない。



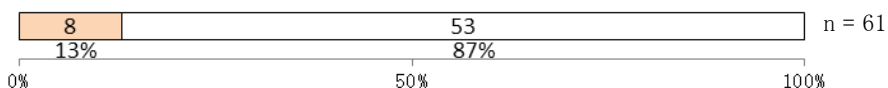
5-A)病院経営に与える影響(貴診療科のみでなく病院全体への影響)

- 影響は甚大であり赤字に転落、あるいは赤字幅が拡大している。
- 影響は軽微である。



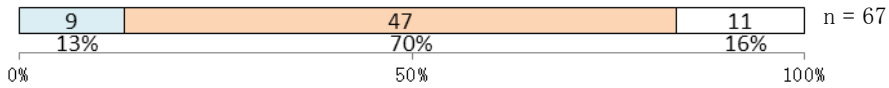
5-A-1)経営に与える影響が大きい場合、下記のうちどちらですか？

- 給与や賞与などの処遇は悪化している。
- 処遇面に変化はない。



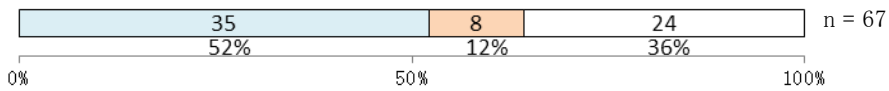
5-B) 専門医取得・更新に与える影響について

- 現時点で影響はあると思う。
- 長引くようであれば影響はあると思う。
- 影響はないと思う。



5-C) COVID-19診療の関わりについて

- チームの医師が駆り出されている。
- チームの看護師が駆り出されている。
- 関わっていない。



6) 今後の見通しについて

- 手術延期による一時的現象なので数か月遅れで症例数は元に戻ると思う。
- 元通りには戻らず一定数減少したままの状態がしばらく続くと思う。

